



手良小学校
だより

きらら

令和5年
7月21日
No.5



←詳細は
学校HP
どうぞ

授業参観・インターネット講習会、ご参加ありがとうございました



7月8日に本年度2回目の参観日、5、6年児童と保護者の皆様を対象としたインターネット講習会を開催いたしました。

講習会ではセーフティーネット総合研究所・南澤先生より大切なお話をたくさんお聞きすることができました。

「信号の色は青、緑、水色…と同じものを見ても人によって感じ方が違う。同じ物ごとへの感じ方は人それぞれであることを知り、相手はどう感じているかを考えることの大切さをまず、教えていただきました。

子どもたちへは「なぜゲームがやめられないか」というお話がありました。「やめられない君たちが悪いのではなく、ゲームがやめられないような仕組みになっているんだよ」。「フォートナイト」に代表されるようなゲームは、脳の「感情をコントロールする部分」を傷つけ、制御できなくなってしまうから、というお話をお聞きしました。

ゲーム依存の症状として「朝起きられない」「イライラする」「面倒くさがる」「本が集中して読めない」「以前話したことを覚えていない」と5例を挙げ、それらの症状を和らげる方法は「やる時間を減らす」「本を読む(活字を見る)。特に寝る前」。

改めて、ネットとの関わりについて考える良い機会となりました。



少しでも長く・速く泳げるように…水泳学習

「プール開き」の日はあいにくの雨でしたので、体育館で行いました。児童会長からは「夏の楽しみであるプールをみんなで楽しみましょう」とあいさつ。

各学年児童代表は「少しでも長く泳

ぎたい」「平泳ぎができるようになりたい」など、それぞれのめあてを発表しました。

校長先生からは、「健康で丈夫な体をつくること」「ルールを守って安全で楽しい学習にすること」「自分の目標・めあてに向かった頑張ること」3つのお話がありました。

そして「水泳」と言えば…



裏面へ続きます

今年の夏も「手良のパンダ先生」に教わりました…水泳学習

今年度も、手良在住でA F A S伊南の林太志さんにご指導いただきました。子どもたちは保育園の頃からお世話になっています。だから林コーチも手良小の子どもたちのことをよく知っていて、名前を呼んでくださいます。



1年生はバタ足の練習。膝を曲げないようにしてキックするのがよいのですが、コーチは「長〜い足でバタバタするとカッコいいぞお」と子どもたちがイメージしやすいアドバイスをしてくださいます。みるみるきれいに膝の伸びたキックができるようになりました。

5年生は難しい平泳ぎのキックを、まずプールサイドで練習していました。1で曲げて、2で足を開き、3で伸ばす。自分の目で確かめられない動きを、言葉で丁寧に説明したり、足を持っていただいて、5年生はフォームを身に付けていきました。

分かったこと、できたことを今後の水泳に生かせるといいですね。

林コーチ、今年もありがとうございました。



高齢者クラブの皆さんとポッチャに挑戦！

高学年を対象としたクラブ活動が始まりました。11月までに計8回実施します。今年度は「ポッチャ」「タブレット」「図工」「オセロ・ボード・将棋」の4つのクラブを開設しました。

そのうちのひとつ「ポッチャクラブ」は児童14名が参加。手良地区の高齢者クラブの皆さんとともに、ルールを確認しながらさっそくゲームをやってみました。1球1球のボールの行方にみんな集中。



ゲーム後は、ジャックボールを中心にみんなで集まり、得点を確認しました。



こういった地域のみなさんとの関わり合いのなかで、子どもたちも学ぶことはたくさんあると思います。今後も地域で学ぶ、地域と学ぶ、地域に学ぶ…地域のみなさんのご助言をいただきながら、そんな活動を大切にしていきたいと思います。